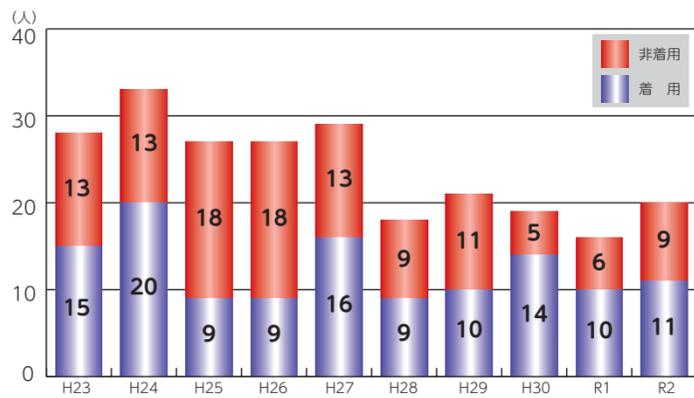
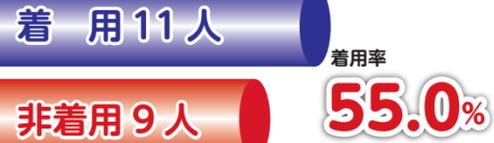


### 自動車乗車中死者のシートベルト着用状況の推移(10年間)

※ミニカー・特殊車を除く。  
着用不明は非着用を含む。



令和2年中の自動車乗車中死者 20人



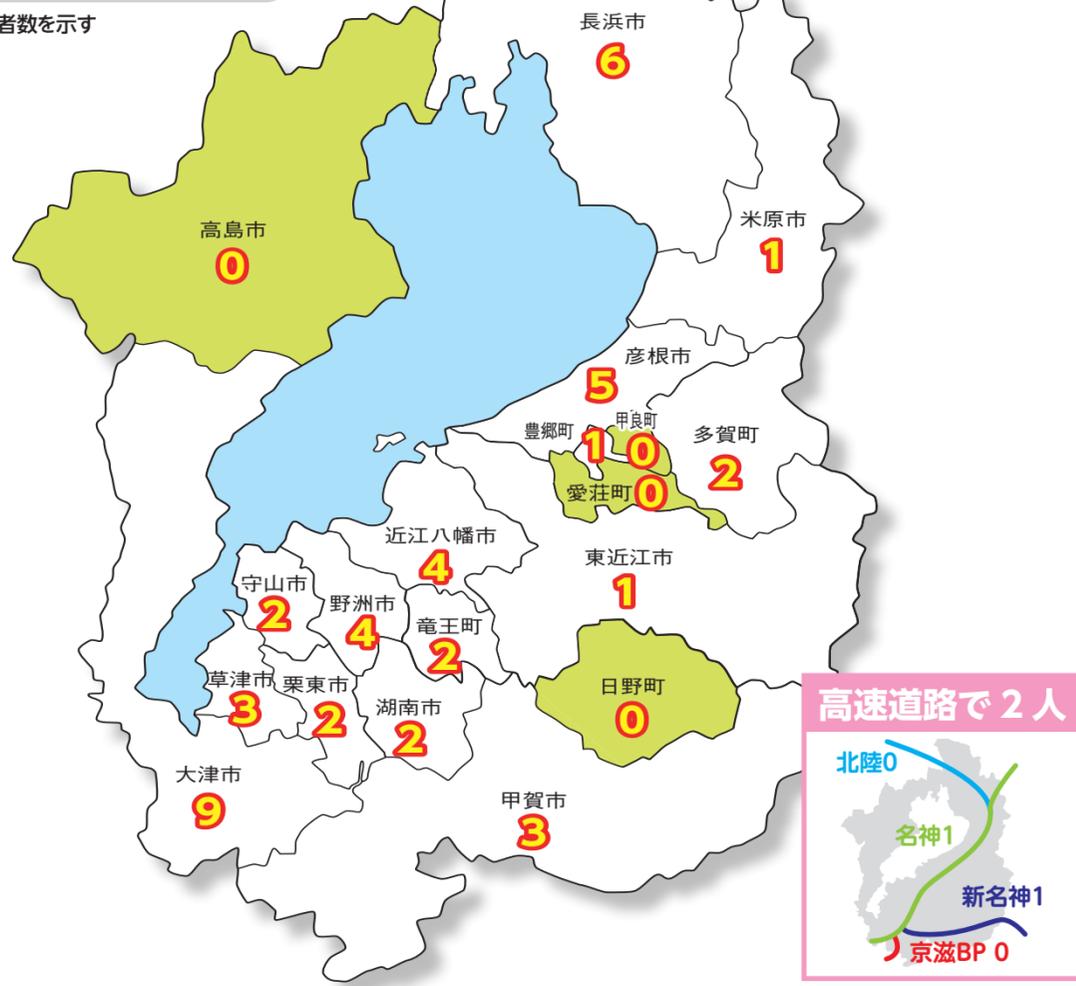
- 自動車乗車中死者のシートベルト着用率は前年と比べて減少したうえ、依然として45.0%が非着用
- 非着用者9人の内6人(66.7%)がシートベルトを着用していれば助かった可能性がある。

### 発生市町別

15市町で47人

は死者0人の市町

※数字は死者数を示す



### 死者の県内外別

県内者 42人 (85.7%)

県外者 7人 (14.3%)

# 令和2年中の交通事故

## 交通事故発生状況

発生件数 **2,893件**  
(前年対比: -754件 -20.7%)

死者数 **49人**  
(前年対比: -8人 -14.0%)

負傷者数 **3,555人**  
(前年対比: -1,037人 -22.6%)

### 1日平均の事故

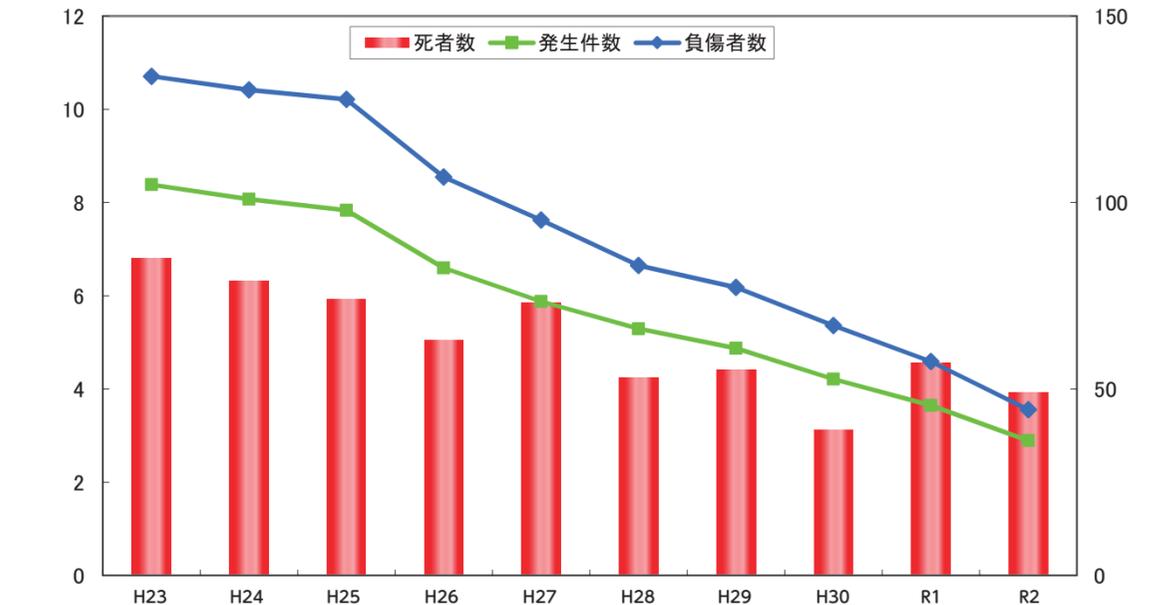
発生件数 **7.9件**

死者数 **0.1人**

負傷者数 **9.7人**

発生件数、負傷者数は10年連続で減少し、死者数は前年比8人減少

交通事故の推移(10年間)



区分	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
発生件数	8,383	8,071	7,836	6,598	5,879	5,294	4,876	4,212	3,647	2,893
死者数	85	79	74	63	73	53	55	39	57	49
負傷者数	10,709	10,419	10,214	8,545	7,625	6,651	6,178	5,361	4,592	3,555

滋賀県警察本部

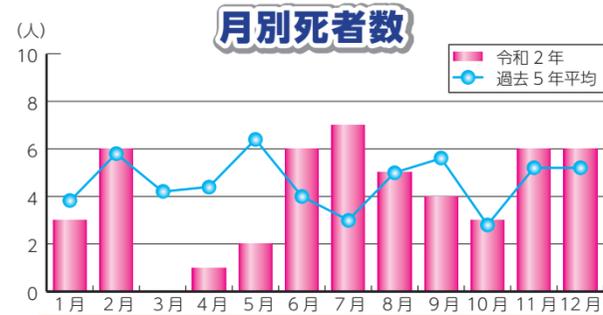
令和3年度  
滋賀県交通安全スローガン

湖国から 広げてつなごう 無事故の輪

# 死亡事故の分析

～発生49件、死者49人～

※死者とは、交通事故発生から24時間以内に死亡した人をいう。



7月の死者数が7人で最も多かった。  
3月の死者がなかった。  
3～5月の死者数が過去5年平均よりもかなり少なかった。

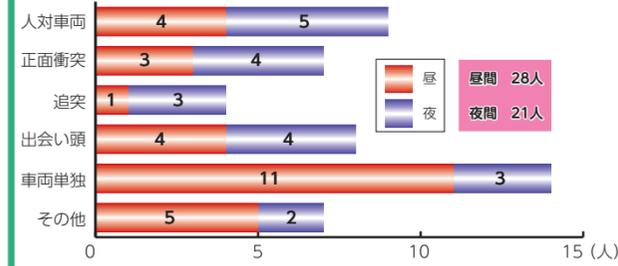


木曜日の死者数が12人で最も多かった。  
日曜日の死者数が3人で最も少なかった。  
木・金曜日の死者数が過去5年平均よりも多かった。



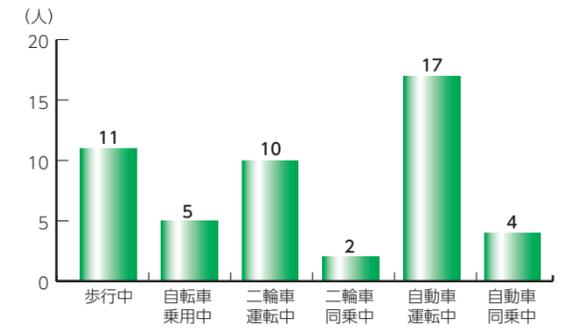
7時台、12時台、17時台の死者数が特に多かった。

## 昼夜別事故類型別死者数



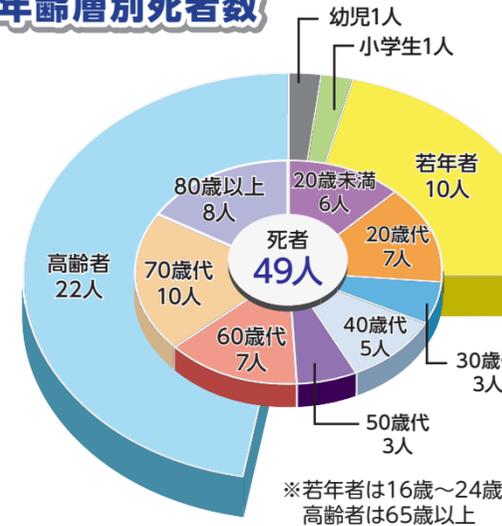
昼間の死者数が夜間を7人上回った。  
車両単独による死者が最も多く、昼間が11人を占める。

## 状態別死者数



自動車運転中の死者が最も多く、全死者の34.7%を占める。(前年比+9人)

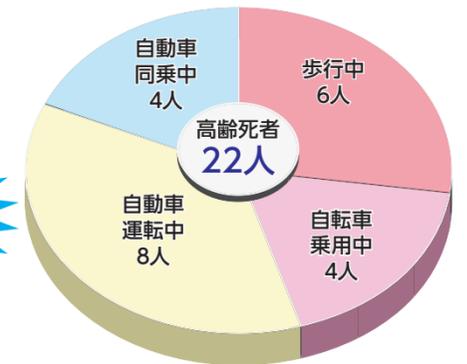
## 年齢層別死者数



死者の44.9%が高齢者

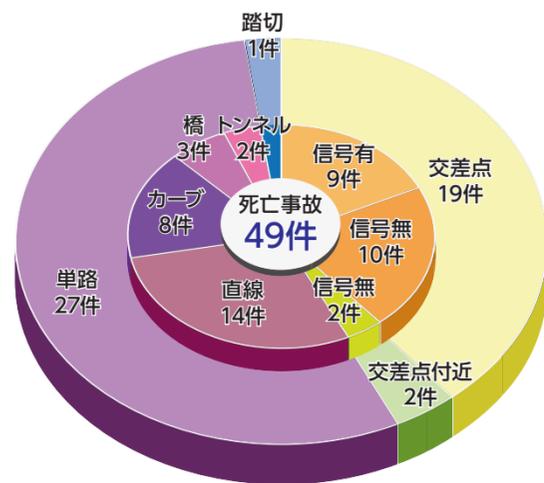
※若年者は16歳～24歳  
高齢者は65歳以上

## 高齢死者の状態別



高齢死者の45.5%を歩行中・自転車乗用中が占める。

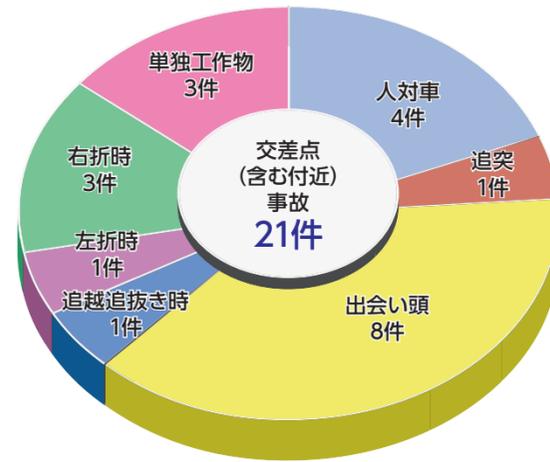
## 道路形状別件数



単路(直線、カーブ等)が55.1%を占める。

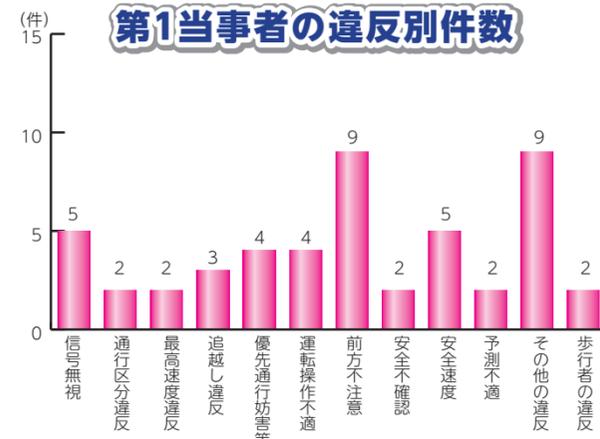
## 交差点(含む付近)事故の類型別件数

※交差点付近とは、交差点からおおむね30メートル以内をいう。



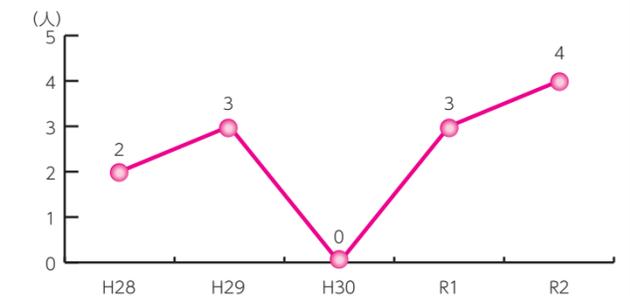
出会い頭が8件、人対車が4件で併せて57.1%を占める。

## 第1当事者の違反別件数



前方不注意による死亡事故が最も多い。

## 飲酒運転による事故の死者数の推移



一昨年に発生はなかったが、前年から増加し始め、令和2年は4人が亡くなった